

**めざせ! One大阪**

**ISHIN TIMES**

**Vol. 1**

大阪維新の会  
おおさかいしんのかい

OneOsaka!

めざせ! One大阪

ISHIN TIMES

Vol. 1

平成28年度

大阪府議会議員  
さかがみ としや

**坂上敏也の**

府政報告

世界につながる大阪の成長戦略に  
IR(統合型リゾート)立地を

府民文化常任委員会で質問

3月14日(月)

**国際会議とIR(統合型リゾート)**

**坂上敏也**

IRはカジノ施設、MICE※やエンターテインメント等の多様な機能をあわせ もつ施設で、民間事業者が設置・運営するもの。大阪の活性化には、MICEの誘致・開催を通じて、外国人ビジネス客の取り込みや国際会議開催に積極的に取り組んでいくことが必要。

※会議場施設、レクリエーション施設、展示施設、宿泊施設等

**企画・観光課長**

2014年の日本全国の国際会議件数は2,590件、参加者数は約200万人。大阪府内では253件、約21.5万人と全国3位。(日本政府観光局の国際会議統計)

**坂上敏也**

最近の国際会議や展示会はますます大規模化が進んでいる。大阪での受け入れ会場としてIRは解決策になり得るのか。

**企画・観光課長**

会議施設から徒歩圏内の宿泊施設の立地やアフター・コンベンション機能の充実も国際会議開催の要件のひとつ。関西国際空港からのアクセス、関西経済圏全体の中心という立地面での強みがある夢洲という広大な敷地に、エンターテインメント施設、宿泊施設など他の機能と併せて、一からプランが描けるIR構想の中で、大阪・関西のプレゼンスを世界へと発信できるようなMICE機能を創出することも可能と考える。

**坂上敏也**

IRは民設・民営の施設であるため、大阪府からの公共投資ではなく、税金の投入はないものと理解している。立地場所までの交通アクセスやインフラ整備については、その費用の一部を事業者負担とすることは可能か。

**企画・観光課長**

IR立地による負の影響の緩和や立地場所のインフラを整備するため、事業者選定者である自治体が、事業者と費用負担が可能な範囲を交渉し、合意事項を開発契約等にまとめることは可能である。

**坂上敏也**

大阪の「おもてなしステーション」の早期開設

**坂上敏也**

「大阪おもてなしステーション(仮称)」は、旅行者のニーズにあったサービスをワンストップで提供する施設を目指していること。これこそ、まさに「おもてなし」に繋がるものであり、非常に期待しており、すぐにでも開設して欲しい。

**府民文化部長**

その名のおり、大阪の「おもてなし」の拠点として、現時点では、観光案内を始め、多言語による相談業務や、市町村観光PR、イベント情報といった観光情報案内業務などのサービスを行う予定。その他、宅配・クローケ業務や外貨両替業務などとも連携を図りたい。今年夏頃の開設を目指している。

**府にに関するご相談やお問い合わせは**

大阪維新の会  
大阪府議会議員 坂上敏也 事務所 まで

〒542-0012 大阪市中央区谷町2丁目7-6-604  
TEL (06) 6946-2266 http://www.sakagami.tv

写真提供:関西経済同友会

# 大阪の副首都化

# 府民の75%が賛成!

府民の意識調査 大阪維新の会 大阪府議会議員団

大阪維新の会  
大阪府議会議員団

大阪維新の会  
大阪府議会議員団

【副首都・大阪】について説明する浅田 均議員

## 豊かな副首都・大阪へ 維新府議団が推進!

維新府議団は、松井知事とともに、大阪がもつ西日本随一の都市としてのポテンシャルを活かし、**首都・東京**とツインエンジンとなって我が国全体の発展をけん引する**副首都・大阪**の確立をめざします。

### 府議会2月定例会代表質問

#### 副首都インフラ整備に新財源創出を提言!

3月1日 大橋一功幹事長

#### 大阪の副首都化について

|      |   |
|------|---|
| 大橋一功 | 統治機構改革の取組みを進めるべき。   |
| 松井知事 | 住民の皆様の声を丁寧にお聞きしながら、大都市制度の設計図の練り直しを進め、任期中に住民投票で判断いただきたい。                     |
| 大橋一功 | 副首都にふさわしいインフラ整備について伺う。新たな整備資金調達手法として「レベニューバンド」※の活用、「副首都インフラファンド会社」の設立を提言する。 |

松井知事 副首都推進本部でしっかり議論していく。民間資金を導入する新たな手法を含め、財源の創出に創意工夫を凝らしていく。

※レベニューバンド：収益債。元利金の償還財源を特定の収入源に限定し、事業の目的別に発行される債権。

#### 大阪の成長戦略

|      |  |
|------|--|
| 大橋一功 | 万博の2025年大阪開催を目指して取組みを進めるべき。  |
| 松井知事 | 私自身が先頭に立って、オール大阪で開催が実現できるよう力を尽くす。  |
| 大橋一功 | IR誘致を成功させるため、府市が実施する調査検討の結果を共有し、法案成立前から取組みを進めるべき。                                |
| 松井知事 | 「大阪府市IR立地準備会議」で、調査検討結果を共有し、IR立地コンセプトを取りまとめる。                                     |
| 大橋一功 | 宿泊税を観光振興施策に活用し、大阪の活性化に取り組むべき。  |
| 松井知事 | 観光客を呼び込むには、満足度を高めリピーターを増やすことが重要。宿泊税を旅客とおもてなしにつながる観光施策に活用し、何度も訪れたくなる都市の実現に向け取り組む。 |

#### 教育力のさらなる向上

|      |   |
|------|---|
| 大橋一功 | 教育行政の一元化についての知事の考え方を伺う。   |
| 松井知事 | 公立私立間の交流や情報共有等を進め、大阪の教育力のさらなる向上につなげるため、私学行政に関する事務を教育長に委任し、教育行政の一元化を図る。教育基本法及び私立学校法に私学の自主性尊重が規定されており、一元化後も同様に尊重して事務処理する。 |
| 大橋一功 | 学力向上に向けた取組みを推進すべき。  |
| 松井知事 | 次の時代を担う子ども達に対し、学習環境を整え、学力や体力の向上、豊かな人間性の育成が図れるよう努める。   |

大阪の副首都化に対する府民の期待度は非常に高い。

| 反対   | わからない | どちらかといえば反対 | どちらかといえば賛成 | 賛成    |
|------|-------|------------|------------|-------|
| 5.8% | 9.5%  | 9.5%       | 46.0%      | 29.2% |

#### 府民の意識調査結果

##### 大阪の副首都化

大阪の副首都化に対する府民の期待度は非常に高い。

| 反対   | わからない | どちらかといえば反対 | どちらかといえば賛成 | 賛成    |
|------|-------|------------|------------|-------|
| 5.8% | 9.5%  | 9.5%       | 46.0%      | 29.2% |

##### 国際博覧会(万博)の誘致

誘致賛成が50%、反対が40%

| わからない | 誘致した方がよい | どちらかといえば反対 | どちらかといえば誘致した方がよい | 誘致しない方がよい |
|-------|----------|------------|------------------|-----------|
| 10.2% | 17.5%    | 20.8%      | 33.8%            | 17.6%     |

##### 宿泊税の導入

賛成が60%に、反対はその半分の30%

| わからない | 誘致した方がよい | どちらかといえば反対 | どちらかといえば賛成 | 賛成    |
|-------|----------|------------|------------|-------|
| 10.1% | 14.1%    | 15.9%      | 35.8%      | 24.2% |

##### 大阪の教育行政の一元化

賛成が60%を超え、反対は20%台。

| 反対   | わからない | どちらかといえば反対 | どちらかといえば賛成 | 賛成    |
|------|-------|------------|------------|-------|
| 7.3% | 13.2% | 15.6%      | 43.5%      | 20.3% |

調査日：平成28年2月15日 対象者数：1593人 調査方法：インターネットによる